

## ●日本及びその周辺での主な地震活動

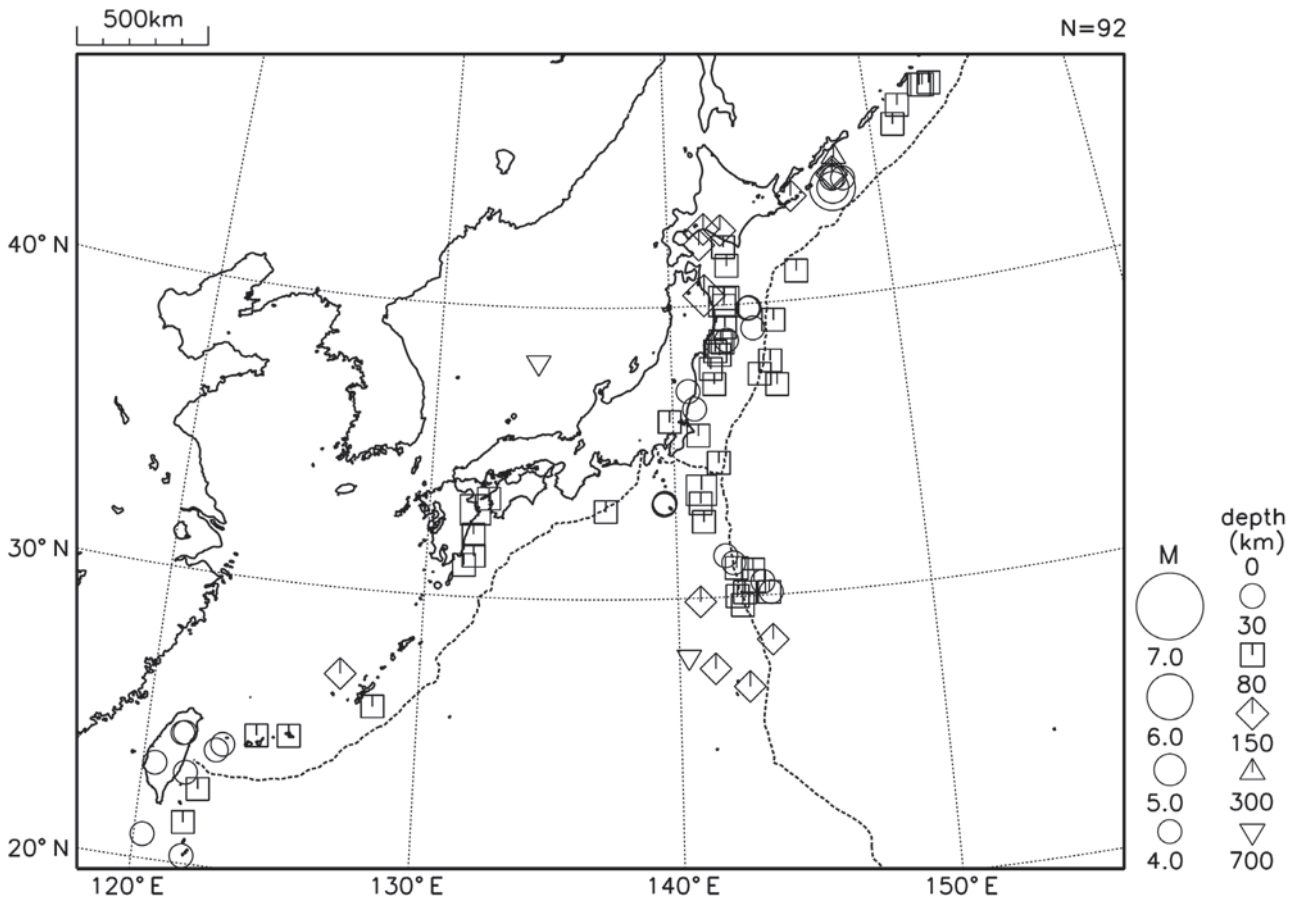


図 1 平成 27 年 7 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

7月10日03時32分に岩手県内陸北部※でM5.7の地震が発生した。この地震により、岩手県盛岡市で最大震度5弱を観測したほか、北海道地方から中部地方の一部にかけての広い範囲で震度4～1を観測した。この地震により、負傷者2人の被害を生じた（総務省消防庁による）。

7月13日02時52分に大分県南部でM5.7の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報（警報）を発表した。この地震により、大分県佐伯市で最大震度5強を観測したほか、中部地方から九州地方にかけて震度5弱～1を観測した。この地震により、負傷者3人などの被害を生じた（総務省消防庁による）。

平成 27 年（2015 年）7 月に日本国内で震度 1 以上を観測した地震の回数は 135 回（6 月は 160 回）、日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の回数は 92 回（6 月は 92 回）であった。

7 月中に発生した主な地震を表 1（次ページ）に示す。7 月中に震度 5 弱以上を観測した地震は 2 回であった。津波を観測した地震はなかった。（6 月は震度 5 弱以上を観測した地震は 1 回であった。津波を観測した地震はなかった）。

「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震は次第に少なくなってきたものの、余震域の沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べ活発な活動が継続している。7 月中に発生した M5.0 以上の地震の回数は 1 回（6 月は 5 回）であった。

※情報発表に用いた震央地名は「岩手県沿岸北部」である。

表 1 平成 27 年 7 月に日本及びその周辺で発生した主な地震（注 1）（注 2）

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M <sub>w</sub> (注 3)	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等（注 5）	掲載 ページ
1	7 7 14 10	北海道東方沖	6.3	6.3	M . . .	3：北海道 根室市落石東* など 1 道 1 県 8 地点	4、8
2	7 9 17 27	岩手県沖	5.1	5.3	. . . . .	3：青森県 階上町道仏* 岩手県 普代村銅屋*	4、11
3	7 10 01 15	茨城県南部	4.4	4.4	. . S .	4：栃木県 下野市田中* など 1 県 4 地点	4、14
4	7 10 03 32	岩手県内陸北部 (注 6)	5.7	5.6	. H S .	5弱：岩手県 盛岡市玉山区薮川* 被害：負傷者 2 人	5、12
5	7 13 02 52	大分県南部	5.7	5.5	. H S .	5強：大分県 佐伯市鶴見* <b>緊急地震速報（警報）</b> を公表 被害：負傷者 3 人、住家一部破損 3 棟など	6、19
6	7 月 14 日～	八丈島近海の地震活動			. . . . .	震度 1 以上を観測する地震が 11 回（震度 2：3 回、震度 1：8 回）発生し、このうち最大規模の地震は、16 日 15 時 13 分に発生した M4.7 の地震（最大震度 2）	6、15
7	7 24 17 53	愛媛県南予	4.6	4.6	. . S .	4：愛媛県 西予市明浜町*	6、17

（注 1）主な地震とは、図 1 の領域内で発生した①M6.0 以上、②震度 4 以上、③内陸 M4.5 以上かつ震度 3、④海域 M5.0 以上かつ震度 3、⑤その他注目した地震を指す。

（注 2）震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

（注 3）M<sub>w</sub>欄の「—」は M<sub>w</sub> が求められていないことを示す。

（注 4）M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

（注 5）最大震度の観測点名にある \* 印は地方公共団体もしくは国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

（注 6）情報発表に用いた震央地名は「岩手県沿岸北部」である。

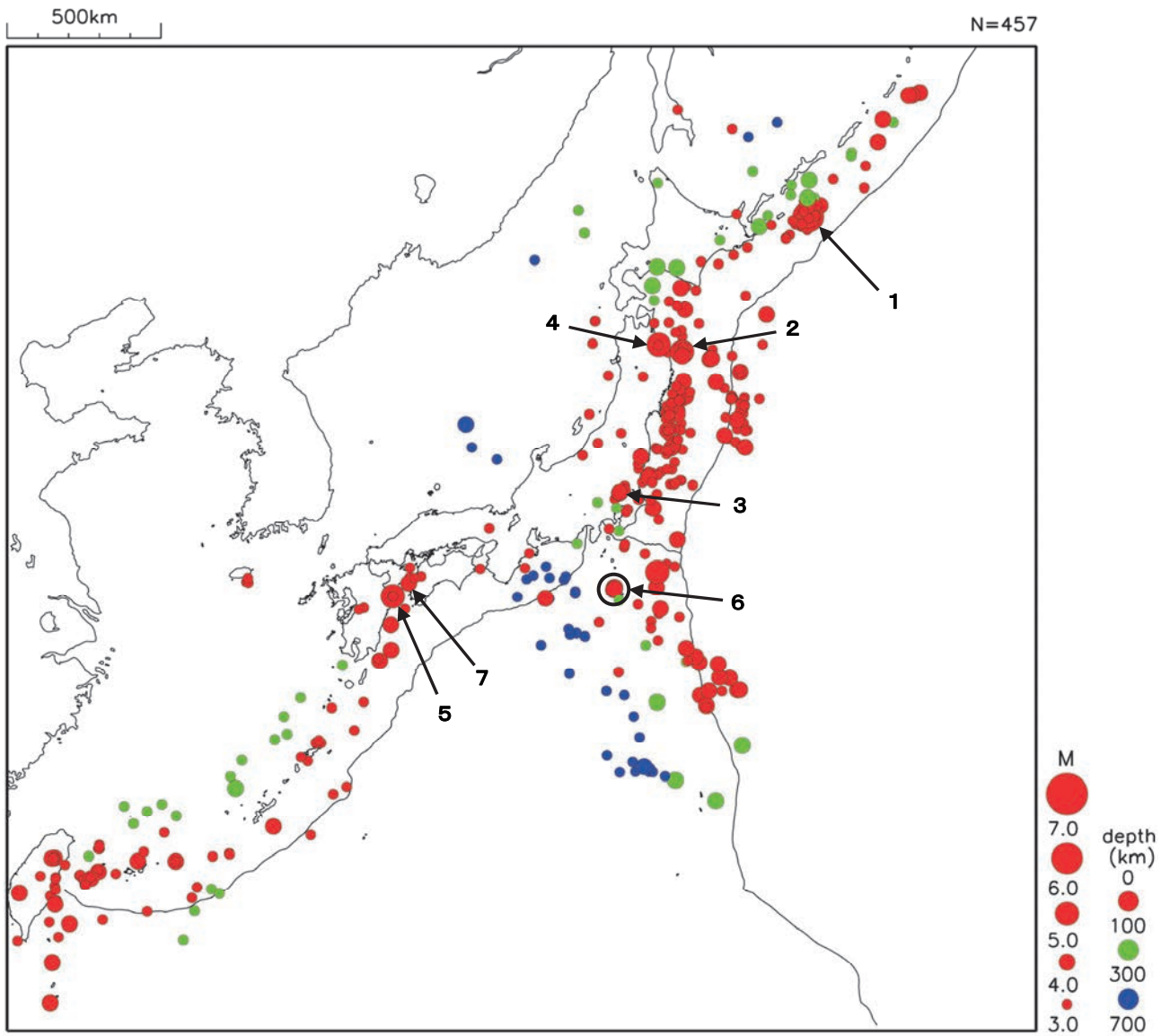


図 2 平成 27 年 7 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図  
(図中の数字は表 1 の番号に対応)